

いしづみそうしつこふん
75. 石積双室古墳

■ 指定日

昭和42年4月20日

■ 種別

史跡

■ 年代

古墳時代後期

■ 所在地

朝来市山東町迫間

■ 所有者

個人



■ 内容

金梨山古墳群中の一つで、最初から双室として築造されたと思われる。
円墳で全封土が石積み、石の豊富な当地方でも数少ない造りで、並行する2基の横穴式が開口している。
表面は風化し、土もまじり植物も育っているが、石積双室古墳は但馬でもこの1基のみである。